

22年度決算

アクサ生命 **新契約保険料5%増**

アクサ・ホールディングス・ジャパンが5月24日に発表した2022年度末決算によると、連結経常収益は前年同期比2.3%減の1兆10

0億円、連結保険料等収入は同9.0%増の869.9億円、連結資産運用収益は同41.3%減の136.0億円、連結経常費用は同7.3%増の93.59億円で、連結経常利益は同54.2%減の74

1億円、連結当期純利益は同57.0%減の46.6億円を計上した。グループ連結の総資産は前年度末比1.7%増の7兆983.6億円、ソルベンシー・マージン比率は同97.1ポイント下がり71.4.5%となった。

アクサ生命は、経常収益は前年同期比2.5%減の94.43億円で、うち保険料等収入は同9.7%増の80.60億円だった。基礎利益は同30.2%減の65.0億円、経常利益は同58.5%減の65.4億円、当期純利益は同61.7%減の40.6億円だった。新契約年換

算保険料（個人保険十個人年金保険）は同5.0%増の83.6億円となった。うち、第三分野は同1.6%減の31.0億円。保有契約年換算保険料（個人保険十個人年金保険）は前年度末比6.3%増の70.51億円だった。うち、第三分野は同6.0%増の25.57億円。総資産は前年度末

比1.8%増の7兆879.4億円。ソルベンシー・マージン比率は同106.0ポイント低下し65.5.1%となった。アクサダイレクト生命は、保険料等収入は前年同期比18.5%増の129億円。基礎利益は同3億円減の▲11億円（前年度実績▲7億円）、当期純利益は同28億円増の22億円（前年度実績▲6億円）となった。ソルベンシー・マージン比率は28.41.3%。

アクサ損保は、元受正味保険料は前年同期比1.4%増の58.4億円、正味収入保険料は同1.2%増の57.0億円となった。当期純利益は同18.6%増の45億円。ソルベンシー・マージン比率は、前年度末比92.6ポイント低下し50.0.3%となった。